

事業報告書

事業の名称 : 第2回 日本台湾アセアンのスポーツ・文化友好フェス
 開催場所 : 都立葛西臨海公園（日本庭園前）
 開催期間 : 平成26年10月11日～10月19日（9日間）
 参加人数 : 約20,000名



1、事業目的

海洋アジア各国の歴史とスポーツ文化を学び、市民レベルでの交流を深めるために、各国の案内となる展示やステージ、物産の紹介となるフェスティバルを開催する。

都民、在留外国人、訪日外国人を対象として、それぞれの興味に基づいて参加できる内容を目指し、誰でも気軽に自由にアクセスしやすい都立公園において実施する。



都民————— 海洋アジアについて学び、東京をアジアに発信。
 在留外国人—— 自国を紹介し、都民および地域住民との交流を促進。
 訪日外国人—— 東京観光のイベントとして楽しみ、日本を“体験”。

2、実施概要

①学習ゾーン



大使館・観光局より自国の概要を知ることのできるパンフレットを提供いただき、ブースに配置した。また視覚的にもその国を喚起しやすいように、写真パネルも併設した。国際機関日本アセアンセンター提供のアセアン各国紹介DVDを、特設ブースにて常時放映した。

東京の紹介となるような観光案内パンフレットを、東京都観光財団および区の観光協会より提供いただき、また日本の誇る東京の水道技術をアピールすべく、東京都水道局より各種資料をご提供いただき、各種陳列した。

②体験ゾーン

中央ステージにおいて、連日タイムスケジュールに基づき、舞台発表を実施した。



ミャンマーの各民族カチン・カレン・ラカイン・パラオ・モン族が、それぞれの民族衣装を着て民族ごとの民族舞踊と歌を披露してくれた。



インドネシアの伝統的舞踊を日本で教えているドウタ・ムラティの皆様による、インドネシア各地の特色ある踊りはとても鮮やかで観客を魅了した。



ベトナムからは民族の歌を披露していただいた。



「ミャンマーとの対話」
ウ・ゾー・ミン・カイ氏



「ベトナムとの対話」
アウン・ミン・ユン氏

幣会の鈴木信行実行委員長と、第一線で活躍するアセアン要人とのトークショーも開かれた。日本滞在でのエピソードや自国紹介など、異文化交流と相互理解に促進した。



そして今回は特別主演として、狂言和泉流宗家の和泉節子理事長がトークショーにご出演いただき、日本の伝統芸能について語っていただいた。トークショーの後には狂言和泉流宗家御一家により、実際にステージにて仕舞と狂言を御披露いただいた。

和泉流宗家 理事長 和泉節子様
史上初女性狂言師 和泉淳子様
和泉慶子様

二十世宗家 和泉元彌様
十世 三宅藤九郎様
和泉和秀様

連日ステージ発表の合間には、本年に日本との外交関係樹立30周年を向かえるブルネイを紹介するミニトークショーを実施し、来場者に知られざる両国の絆を紹介した。

③交流ゾーン



自らの民族の生活様式や文化を紹介するポスター掲示の前では、来場者からの質問に答えながら草の根の文化交流の場となり、好評であった。インドネシア独特のコーヒーを振舞う出展者もあり、国際色豊かなブース配置となった。

また休憩ブースも設置し、ステージの観覧および来場者の交流の場として提供した。

3、成果と総括

通行者の多いスペースでの開催ということもあり、多くの方々に本イベントに触れていただくことが出来たのが、今回の一番の成果である。各国の特色ある文化を発信し、来て・見て・集うことのできる友好親善の場となるべく、今後も引き続き開催していきたい。

開催にあたってご協力いただいた全ての人々に改めて感謝申し上げます。



以上